



Sheraton®

その先へ…

20 YEARS  
周年

BEYOND

2018年11月9日

横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ  
客室第三期改装を着工  
客室全室ノンスモーキングに変更  
改装期間：2019年1月7日（月）～3月11日（月）

横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズは、2017年4月から2020年までの4か年計画で全客室の改装に取り組んでおります。この度、第三期目として、10F、14F、19Fの3フロアー、合計70室の改装を2019年1月7日（月）よりスタートし、2月中旬から3月にかけて順次オープンいたします。

今回の改装で、客室面積は変わらず、シングルルームをダブルルームに改め幅1,600mmのベッドを、また一部のツインルームをキングルームに改め、幅1,800mm以上のベッドを設置いたします。フロアーと客室のインテリアは、木材に柎の表情が美しいニレの木、アクセントカラーには“横浜に咲く花”をイメージしたナチュラルなイエローを活かし、居心地の良い空間づくりを意識しました。また、昨今の禁煙需要の高まりをうけ、本改装を機に、全ての客室を禁煙といたしました。その他、全客室にはベッドサイドのコンセント、充電用USBポート、47インチ以上のテレビ、空気清浄機も全室に導入し、より快適にお過ごしいただける環境にリニューアルいたします。



※ダブルルームのイメージ

横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ

〒220-8501 神奈川県横浜市西区北幸1-3-23 T-045 411 1111 F-045 411 1343

URL: [www.yokohamabay-sheraton.co.jp](http://www.yokohamabay-sheraton.co.jp) FB: [www.facebook.com/YokohamaBaySheraton](https://www.facebook.com/YokohamaBaySheraton)

TW: [twitter.com/yokohamsheraton](https://twitter.com/yokohamsheraton) Instagram: [www.instagram.com/sheraton yokohama/](https://www.instagram.com/sheraton yokohama/)

## 【第三期客室改装レギュラーフロアー（10F、14F、19F）改装の概要】

■内容：10F、14F、19F（レギュラーフロアー）計70室の改装

■工期：2019年1月7日（月）～3月11日（月）

10F、14F、19F それぞれに完了日(発売開始日)が異なります。

■客室概要：

名称	面積	ベッド幅	室数	料金	変更点
ダブルルーム	23 m <sup>2</sup>	1,600mm	26	35,000 円	シングルベッド→ダブルベッドを導入
キングルーム	26 m <sup>2</sup>	1,800mm	5	35,000 円	シングルベッド→キングベッドを導入
キングルーム	34 m <sup>2</sup>	1,800mm	12	46,000 円	ツインベッド→キングベッドを導入
ツインルーム	34 m <sup>2</sup>	1,200mm	18	46,000 円	
デラックスツインルーム	46 m <sup>2</sup>	1,200mm	3	57,000 円	
デラックスキングルーム	46 m <sup>2</sup>	2,000mm	5	57,000 円	ツインベッド→キングベッドを導入
アクセシブルルーム(ツイン)	46 m <sup>2</sup>	1,200mm	1	50,000 円	

※表示料金はサービス料・税金別

※発売開始日など最新の情報はホームページをご覧ください。

■特徴：

### インテリアのコンセプト

第一期改装時からのコンセプト「Timeless」のとおり、時代が移り変わっても変わらないナチュラル&アースコンシャスなカラーを使い、随所に居心地の良いレイアウトが施された空間にいたしました。ビジネスやレジャーのニーズを満たしながらも、居心地の良さを感じられる空間を提供します。

### 家具・電化・通信環境

シェラトンブランド独自で開発した「シェラトンシグネチャー スリープエクスペリエンス」を使用。約30cmの幾層にもなる特製マットレスが体型や体重を問わず、背骨を正しくサポートし、揺りかごのように包み込む快適さが特徴です。ふんわりとしたデュヴェとフェザーダウンの枕、細い糸を高密度で織ったパーケル生地を使用したぱりっとしたコットンシーツが敷かれたベッドは、お客様を極上の眠りへとご案内します。また、電子環境は、47インチ以上のテレビ、その他スマートフォン等の携帯端末普及対応のため、ベッド周りのコンセント、USBポートの充実を図り、ご就寝中にも端末の充電および操作が行いやすいようにいたしました。

### アメニティ

シェラトンブランドオリジナル・バスアメニティ「ル・グランバン」シリーズ。爽やかなシトロンのにんに、落ち着きをもたらすとされているベチパーがオリエンタルなラストノートを醸します。シャンプー&コンディショナー、ソープ、ボディローションなどのアメニティが、一日の疲れを癒し、バスタイムを充実させます。

### 客室浄水システム

全客室のシンク、シャワー、バス、トイレのお水を、全館浄水システム「良水工房」を使用し浄水化しています。これによってミネラルウォーター級の浄水で少し贅沢な気分のバスタイムをお楽しみいただくことができます。

■設計・施工：

<設計・デザイン>Naoko Horii Design Concepts

<施工>高島屋スペースクリエイツ株式会社

【お客様からのご予約・お問合せ】

宿泊予約：045-411-1133（直通9：00～20：00）

公式ホームページ：www.yokohamabay-sheraton.co.jp/stay

## 改装に向けて

横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズは開業20年を迎えました。当ホテルから徒歩1分の横浜駅は、鉄道6社8路線が乗り入れ、1日延べ200万人の乗降客数を数える首都圏有数のターミナル駅であり、現在周辺の整備が進められています。（2020年（仮称）横浜駅西口開発ビル開業、2021年度横浜駅きた西口鶴屋地区市街地再開発計画整備完了など）また、横浜駅東口から繋がるみなとみらい地区にもグローバル企業の開発拠点となる施設、エンターテイメントに特化した施設が建設を初めています。海外との玄関口である羽田空港も2020年に向けてターミナルの拡張を予定し、交通インフラの充実が進んでおります。さらに横浜の地の利を生かし国際港に発着するクルーズ需要の高まりが期待される横浜は、国内外から今後さらに注目が高まるエリアであり、またエリアを訪れる人のニーズも多様となっております。横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズは、348室の客室、バラエティに富んだ8つのレストラン&バー、約1,000名を収容できる大宴会場などを備えたホテルとして、さまざまなお客様を受け入れて参りました。今回の改装により客室フロアーの特徴をさらに明確化し、お客様の滞在目的にあわせた利便性の向上と、ロケーションを最大限に活かし、グローバルなシェラトンブランドのホテルとしての価値向上に努めてまいります。

## 第四期以降の改装計画について

2019年～2020年にかけて残りの6フロアーを改装し、2020年春に全348室の改装が完了する予定です。

### **【横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ施設概要】**

**【所在地】** 〒220-8501 横浜市西区北幸1-3-23

**【客室数】** 348室

**【レストラン】** 5 レストラン、3 ラウンジ&バー

**【宴会場】** 12 施設（大宴会場1、中小宴会場11）

**【施設】** チャペル、神殿、衣裳サロン、美容着付室、写真室、親族控室、スポーツクラブ、プライベートファンクションルーム、エステティックサロン、ペストリーショップ、ホテルショップ、フラワーショップ

**【延床面積】** 約69,000 m<sup>2</sup>

**【建物構造】** 地上27 F（呼称28 F）地下6 F 建物高さ＝約115m

**【開業日】** 1998年9月24日

※上記記載内容は、2018年11月9日現在のものであり、変更となる場合がございます。